

市民公開講座

「患者の経験ってなに？」

一步踏み込んでPPIを考えよう」

共催:YORIAILab

本市民講座では、大学や企業で実施されているPPI(Patient and Public Involvement)=
あたらしい医療につながる研究を患者・市民と“ともに”考え、進めていく取り組みを紹介します。
事前知識は不要です！一緒にPPIについて考えてみませんか？

9月19日(金)15:20-16:50

千葉大学亥鼻キャンパス ゐのはな記念講堂

千葉大看護学部入口バス停より徒歩3分

事前登録不要
参加費無料



会場はこちら

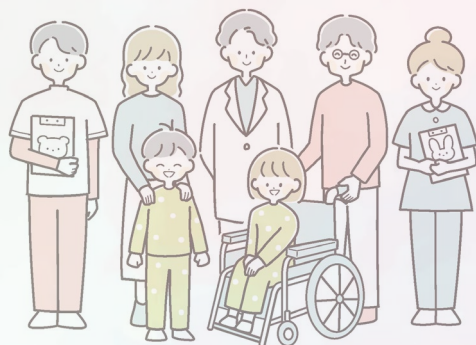
※当日は「ゐのはな記念講堂・受付」に直接お越しください。

※ARO協議会のセッションの1部であり、ARO協議会の
他セッションに参加予定の方は、事前登録及び参加費の
お支払いが必要となりますのでご注意ください。

司会

佐藤 暁洋(国立がん研究センター東病院)
花岡 英紀(千葉大学)

講演



1. 慢性疾患のある子どもや家族が知りたいこと

さくま しほこ(北海道小児膠原病の会)

2. 研究への患者・市民参画:そこから一步、踏み出すために

東島 仁(千葉大学)

3. とともに、創る～がん領域PPIプラットフォーム「Fairy's」による共創の試み

小村 悠(国立がん研究センター東病院)

4. 北海道大学病院のPPI活動事例:大学祭における橋渡しシーズ紹介

堀江 奈穂(北海道大学病院)

5. 実りあるPPI～知識を力に、そして経験を医療の価値共創へ

八木 伸高(一般社団法人 YORIAILab/
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)

お問い合わせ先:第12回ARO協議会学術集会事務局
メールアドレス:crc-kikaku@ml.chiba-u.jp